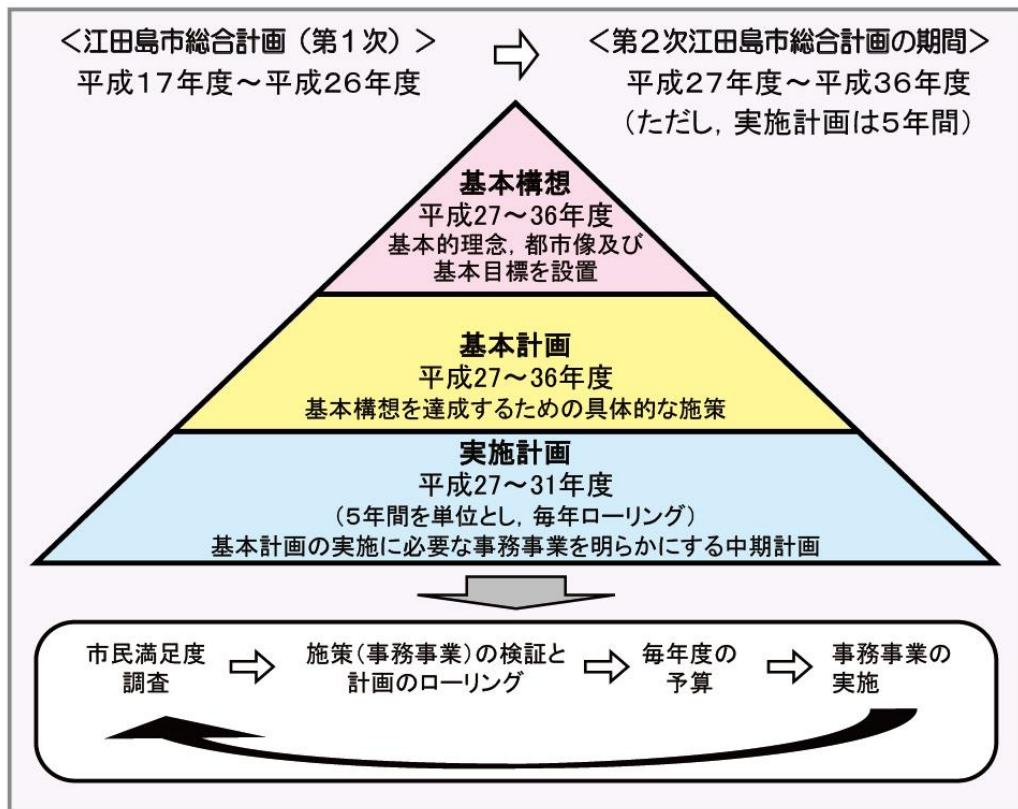


# 第2次江田島市総合計画～基本構想～【要約版】

## ～総合計画の計画期間と構成～



## ～合併後の10年を振り返って～

### 1 施策の全体的な評価と課題

#### ＜現状＞

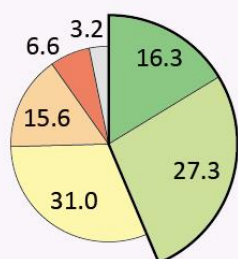
- 目標人口(27,000人)を割り込むことが確実な状況
- 江田島らしさや特色づくりにつながる取組(オリーブの栽培, サイクリングレーンの整備, 子育て支援センターの設置など)

#### ＜課題＞

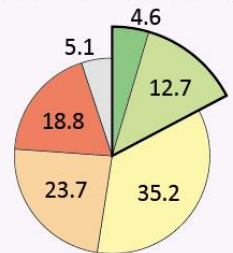
- コミュニティの維持・活性化, 産業振興・雇用の確保, 公共施設の再編・整備など課題は山積

### 2 市民の住み良さに対する意識・意見

○住みよさに対する一定の評価  
(住みやすい>住みにくい)



○10年前と比べた評価の低さ  
(良くなった<悪くなった)



- 江田島市の各種取組に対する厳しい評価
- 「交通」, 「働く場」, 「医療」, 「救急医療」に関することが3大問題点

### 3 将来へのキーワード

- まちづくりのキーワードは, 「住みよさ」, 「海・自然」, 「支え合い」などが上位

## ～第2次江田島市総合計画が目指すまちづくり～

10年後の目指す姿

**協働と交流で創りだす『恵み多き島』えたじま**

「住みよさ」を備え, 「つながり」「地域資源」を生かしてずっと住み続けたい, 住んでみたい, 魅力あふれる島

数値目標  
平成36年度  
**目標人口**  
23,000人  
平成26年6月現在  
約26,500人

数値目標  
平成36年度  
**市民満足度ポイント**  
70点以上  
(平成25年度: 54.4点)

市民が必要とし, 求めているサービスを提供する

新たな人の流れや経済活動を創り出す

数値目標  
平成36年度  
**交流人口の倍増**  
(総観光客数100万人)  
(平成24年: 54.3万人)

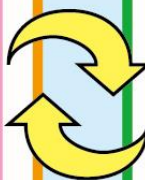
まちづくりの基本戦略(2つの戦略)

**戦略**

- 教育・文化  
人が育ち, 輝くまち
- 産業・観光  
元気な産業・観光を生み出すまち
- 福祉・保健  
健康で安心して暮らせるまち
- 生活・環境  
生活と環境を守り, 高めるまち
- 安全・安心  
災害に強く, 安心して暮らせるまち
- 基盤  
しっかりとした基盤を備えたまち
- 地域  
地域が元気で, にぎやかなまち

**市民満足度の高いまちづくり**

〔部門・分野別に施策・事業を推進〕



**戦略**

**未来を切り開くまちづくり**

〔横断的に施策・事業を実施〕

- え** “絵になる島”  
瀬戸内海で最も美しい景観の島の実現
- た** “楽しめる島”  
海や島の自然を生かした観光・交流人口の拡大
- じ** “自慢できる島”  
地域ブランドと人材育成による新たな魅力づくり
- ま** “また来たい島”  
リピーター獲得に向けた環境整備

江田島市総合計画(第1次)

自然との共生・都市との交流による『海生交流都市』えたじま